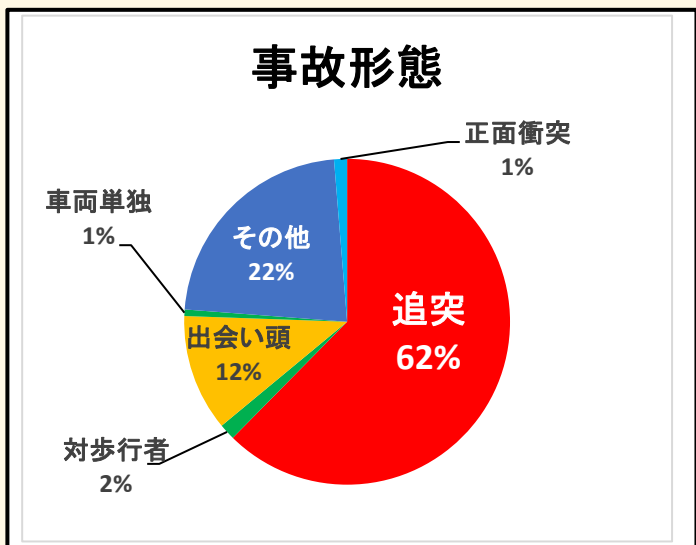
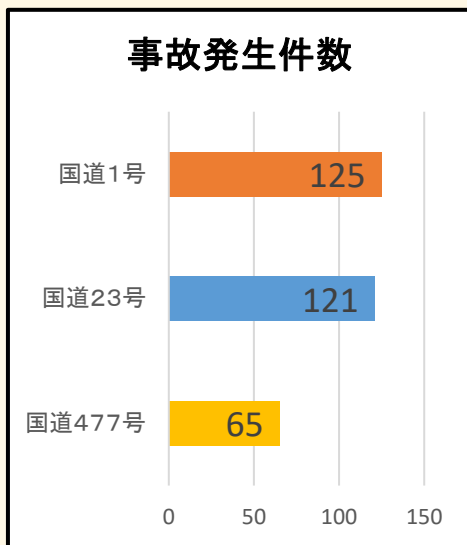


四日市南警察署速度取締り指針 令和5年 8月

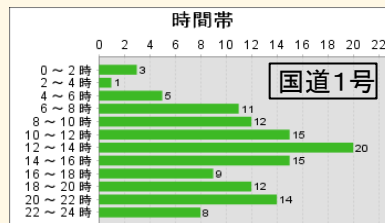
1 速度超過は重大な交通事故に直結する最大要因

- 速度超過は、運転時の視野が狭まり、交通事故発生のお大きな要因の一つ
- 速度超過の状態です事故を起こすと、被害も大きく重大事故に発展する

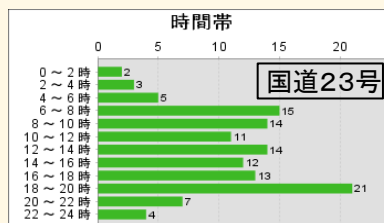
2 四日市南警察署管内の事故多発路線における人身事故発生状況(過去3年間)



○ 過去3年間の人身事故(1213件)のうち、約25%(311件)が国道1号、国道23号、国道477号で発生



国道1号は朝の通勤時間帯から昼間をピークに22時頃までの発生率が高い。



国道23号は朝の通勤時間帯から平均的に発生しており、特に18~20時頃の発生が顕著である。



国道477号は18時以降の帰宅時間帯から発生率が高くなり、深夜帯における発生率が高い。



速度抑制により交通事故発生時の被害軽減が期待できます。

3 速度取締り重点路線

重点路線	区域	重点時間帯		規制速度
国道1号	大治田 ~ 采女町	7:00~12:00	18:00~22:00	法定速度
国道23号	塩浜 ~ 河原田町	8:00~11:00	13:00~17:00	法定速度
国道477号 (湯の山街道)	西伊倉町 ~ 高角町	10:00~12:00	15:00~20:00	50

※ 上記以外の路線地域・時間帯でも速度取締りを行うことがあります。